

「認知症の人の“働きたい”をかなえる支援とは～福祉的就労のリアルと可能性～」 開催要項

1 目的

認知症の人が一般就労の後、就労継続支援事業所等で働くことを希望するケースが増加しているが、受け入れ先や支援体制が十分に整っておらず、マッチングや実際の支援に課題が残されている。

本研修では、障害者の就労や相談支援に関わる職員が、認知症の人の特性を理解し、本人の希望や能力に合ったサポートや、関係機関との連携について学ぶ。また、円滑な支援体制づくりに向けた実践的な視点を共有することで、認知症のある人が安心して働ける環境を地域全体で整備していくことを目指す。

2 日時 令和7年9月29日（月）13:30～16:30

3 場所 国際センター 別棟ホール（名古屋市中村区那古野一丁目47番1号）
※桜通線「国際センター」下車すぐ 名古屋駅からユニモール経由で徒歩7分

4 対象

区役所福祉課、支所区民福祉課、保健センター保健予防課、障害者就業・生活支援センター、障害者基幹相談支援センター、障害者の相談支援事業所、就労継続支援A型事業所、就労継続支援B型事業所、就労移行支援事業所、認知症疾患医療センター、仕事・暮らし自立サポートセンター、いきいき支援センター、介護保険のケアマネジャー 等

5 定員 100名

6 内容

時間	内容
13:30 (5分)	開会あいさつ（高齢福祉課）
13:35 (85分)	講義「障害福祉サービスを利用した就労について」 <ul style="list-style-type: none">・認知症の症状と認知症の人の理解 名古屋市認知症介護指導者 キャラバン・メイト 皆本 昌尚 氏・若年性認知症の人の就労支援 名古屋市認知症相談支援センター 若年性認知症支援コーディネーター 石黒 瑞穂・若年性認知症の人の障害福祉サービスの利用実態と課題 認知症介護研究・研修大府センター 主任研究主幹 齊藤 千晶 氏
15:00 (15分)	休憩
15:15 (40分)	報告「B型事業所で働く本人・家族、事業所の声」 就労継続支援B型事業所を利用する本人・家族（調整中） 就労継続支援B型事業所職員（調整中） 名古屋市認知症相談支援センター 小林 奈美穂（インタビュー結果報告）
15:55 (30分)	シンポジウム 「認知症の人の“働きたい”をかなえる」 シンポジスト 就労継続支援事業所B型事業所を利用する本人・家族、職員（調整中） 齊藤 千晶 氏（認知症介護研究・研修大府センター 主任研究主幹） 石黒 瑞穂（若年性認知症支援コーディネーター） コーディネーター 山口 喜樹（名古屋市認知症相談支援センター）
16:25 (5分)	事務連絡 等